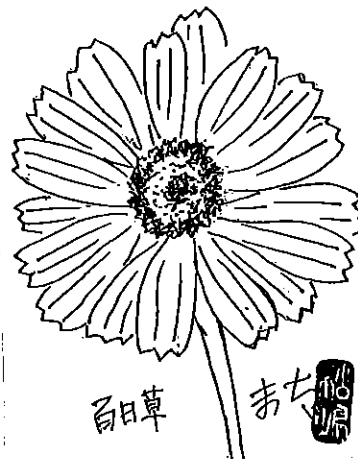


夏至

昨日は1年で最も昼の時間が長い日=夏至でした。これは、地球の公転面の垂線に対し地軸が23.4度傾いているために、公転周期である1年で日々の昼夜の時間にずれがおこる現象で、1年間で最も昼間が長くなる日(およそ14時間30分)が夏至、最も短くなり日(およそ9時間45分)が冬至となります。当然、太陽の南中高度も夏至が一番高く(およそ78度)、冬至が一番低く(およそ32度)となります。ということで、これから徐々に昼間の時間は短くなっていきます。(詳しくは、理科の授業で習います。)ただ、気温については、まだまだこれから暑くなっていき、夏日(25℃以上)どころか、真夏日(30℃以上)、猛暑日(35℃以上)の連続が予想されます。このため、最も気をつけなければならないのが熱中症。その防止策として、学校においても多くの教室にはエアコンが設置されていますので、必要に応じて使用していきます。ただ、未設置の教室や体育館、運動場等での活動もありますので、やはり各自で対策を講じる必要があります。まずは水分補給、これは必要不可欠です。部活動等もあり、かなりの量が必要となりますので、大きめの水筒を準備していただければと思います。さあ、夏本番です。暑さ対策を十分講じながら、勉強に、スポーツに精一杯取り組み、力を伸ばして欲しいと思います。



雨にも負けず・・・

昨日の朝は、梅雨本番を思わせる豪雨。市中総体陸上大会に向かう生徒は、朝6:10に本校を出発しましたが、「この雨でも実施するのか・・・」と不安になったほどでしたが、幸い、徐々に雨脚が弱まり、大会開始時には小雨に・・・。途中、激しい雨の時間帯もありましたが、午後からは時折、晴れ間が見えるほど天気が回復し、無事に全日程を終了しました。今年、初めて南島原市・雲仙市に加えて島原市も合同開催となり、多くの選手が参加しての大会でしたが、どの生徒も、雨にも負けず、精一杯“走・投・跳”の競技に挑んでいました。結果、以下の種目で上位入賞を果たし、県大会への出場権を得ましたので、お知らせします。

<男子>

- 共通走り幅跳び・・・1位 藤尾慈海
2位 山村麗愛
- 共通110mH・・・2位 山村麗愛
- 共通200m・・・2位 藤尾慈海



<女子>

- 2年800m・・・1位 栗原光里
- 低学年80mH・・・2位 栗原光里
- 共通200m・・・2位 松尾光希
- 共通100mH・・・2位 松尾光希
- 1年100m・・・2位 東村未菜
- 共通4×100mR・・・2位

雨にも負けず頑張ったのは、選手だけではありません。本校からも5名の生徒が補助員として大会運営に参加してくれました。一時は雨脚が強く、それこそずぶ濡れになって選手をアシストしてくれました。もちろん、先生方も・・・。多くの人たちの支えがあったからこそ、スムーズに大会が実施できたと思います。“お陰様”という言葉がありますが、まさしくその通り。感謝、感謝ですよね。県大会でも感謝の気持ちを忘れず、競技で全力を出し切ってほしいと思います。